

～猪名川町観光ボランティアガイドのご案内～
私のオススメ★**万葉集の猪名川**

今回の私のオススメは、「歩く・見る猪名川町」でなく、「猪名川」の古代に思いを寄せ、「考え・感じる」オススメです。

元号が平成から令和になつて一年が経ちました。

令和の典拠は、日本に現存する最古の歌集「万葉集」とされています。万葉集は奈良時代の8世紀初めから末にかけて編集され、長歌や短歌など全20巻、約4500首が収められています。その万葉集に、町名である猪名の名称が「猪名川」、「居名山」、「居名野」、「居名湊」という言葉を使つて5首収録されているのをご存知でしょうか？

猪名川は町最北部大野山に源流域を持ち、町域の中央部を貫流し南へ流れ、尼崎市で神崎川と合流し大阪湾に注ぐ、長さ約42km、



猪名川と屏風岩（北田原）

流域面積約380㎡の大河です。5首のうち、猪名川の渚のほとりにある屋内で恋人同士が詠み交わし、古代におけるロマンの一つとして人々の心に響いたのであろう歌をご紹介します。

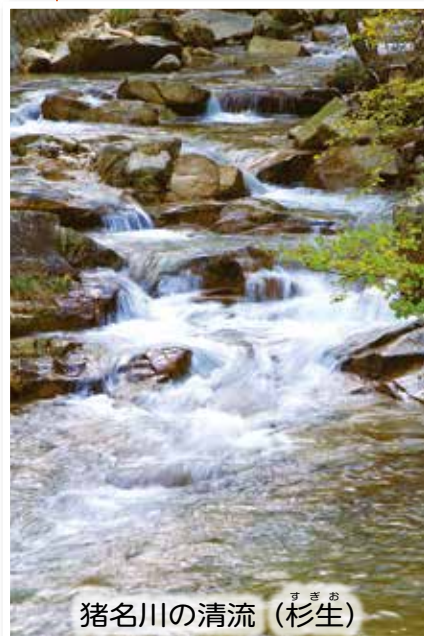
かくのみにありけるものを

猪名川の奥を深めてわが思へりける
（巻16-3804）

この歌には、「詞書」というその歌のできた経緯、背景も丁寧に説明されたものが遺されています。それによれば、新婚早々、公務で遠国に滞在した男が長い歳月を経て、やっと故郷である猪名川のほとりに住む妻のもとに帰り着き、妻への「想いの深さ」を「猪

今月の担当ガイド

大石 利夫さん



猪名川の清流（杉生）



佐保姫公園の猪名川（万善）

ぬばたまの黒髪ぬれて

沫雪の降るにや来ますここに恋ふれば
（巻16-3805）

と詠みました。雪の降りしきるこの寒い日に、黒髪も濡れながら急いでお帰りくださったのですね。お会いしたく思い続けましたが、なんと嬉しいことでしょう、と応えたのです。

この2首の歌を声に出して読むと、熱く深い夫婦愛が切々と心に迫ります。そして、この歌が北は猪名川町から南は尼崎市のどの辺りで詠まれたのか：杉生、大島であい公園、ふるさと館、佐保姫公園、屏風岩など、皆様の印象に残る猪名川の景色に重ねて想像を膨らますのも楽しいことですね。私たちがとって馴染み深い猪名川とその自然が、当時の人々の生活のなかに切っても切れないものとして存在していた事を大変嬉しく思います。

▶町観光ボランティアガイド申込・問合せ

企画政策課広報戦略室（☎766-8707）

※詳細は町ホームページ



ときめき

瞬

「今」「この瞬間」輝いている
あなたを応援します

**コミュニケーションを大切に
「楽しく」口腔ケアを**

私が「歯科衛生士になろう」と思ったのは高校3年生の頃。叔母が衛生士をしていたこと、母からの「これから手に職を持つておいた方がいい」という助言もあって、歯科衛生士になりました。

長男の小学校入学を機に猪名川町に引っ越してきて、近隣の歯科医院に勤めていました。すると、同僚が「カミングハーモニー」という川西の地域歯科衛生士グループに入っており、「よかったら一緒に活動してみない？」と誘ってくれました。

カミングハーモニーは、入会してい

る歯科衛生士に

よる「要介護高

齢者などの訪問

口腔ケア」や「小

学校などでの歯科保

健指導」、「イベントなどでのブラッ

シング指導」のほか、「会員向けの勉強

会」なども行っているグループです。

仕事で口腔ケアなども経験があり、

「何か役に立てるか」と思い、グルー

プの会員になりました。グループで

は、たくさん先輩歯科衛生士の方々

とお話ししたり、歯科医師の先生の講

習を受けることができるので、勉強に

もなりますし、刺激を受けながら活動

することができています。

私は、訪問口腔ケアなどを行う際、

ご家族の方ともお話ししながら、でき

るだけ患者さんにリラックスしてい

ただくことを心がけています。どなた

も初めは「どんな人か来るのか」「何

をされるのか」と緊張されると思いま

す。そのため、「しっかりとコミュニ

ケーションを取りながら指導やケア

を行うこと」を大切にしています。



ブラッシング指導の様子

とが難しい人たちにも、できるだけ健康な歯を維持していただけるよう、色々な知識を身につけながら「楽しく」頑張っていきたいです。

私は、人とお話して、人のお役に立てるこの仕事が好きで続けています。あまり専門主婦には向いてないみたいで、家ではぐうたらママで通っています。子どもに我慢をさせてしまっているところがあると思いますが、仕事は頑張っていると胸を張って言えるよう、日々努力していきたいと思っています。



訪問口腔ケアの様子

「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中です。

※詳細は町ホームページ募集情報より

▶申込・問合せ 企画政策課広報戦略室（☎766-8707）

